



# 楠隼 Letter

～ またるべき日のために ～

鹿児島県立  
楠隼中学校  
楠隼高等学校  
第52号  
令和6年1月発行



## 中学2年生が楠隼の献立を考えました

1月の給食に、中学2年生が家庭科の授業で考案した献立が登場しました。栄養や味のバランス、材料費、調理方法など、色々なことを加味してたてた献立です。全てそのまま再現したいところでしたが、調理機器や調理時間などの関係で、ちょっとアレンジした形での登場となりました。

献立を考案し、実食した生徒たちは「見た目もよく、栄養もちゃんと摂れるように頑張って献立を考えました。

思った以上においしくてバランスも良くできていて驚きました。」  
「まさか自分たちの考えた献立とは食べるまで思いませんでしたが、作り手の技量によって素晴らしいものになっていて驚きました。いろいろある中で最初に採用されてうれしかったです。」との感想を述べてくれました。これを機に、食への関心を高め、望ましい食習慣を身に付けていってほしいと思います。



## 【中学・高校】寮生夜話



1月26日（金）の夜、寮生夜話が行われました。

今回はシンガーソングライターの大野靖之さんを迎え、楠隼生へ向けたスペシャルライブを行いました。大野さんは、命、夢、家族といったテーマを歌う作風から“歌う道徳講師”と呼ばれ、全国の小・中・高校での学校ライブの回数は1000校を超えています。本校は1099校目です。体育館で行われたライブには中学1年生から高校2年生までおよそ100人の生徒が集まり、大野さんの歌や言葉を聞きました。夢や家族への熱い想いが伝わるライブに生徒も感動していました。ライブ終了後は大野さんの控室を訪ねる姿もあり、生徒にとって充実した時間を過ごすことができたようです。